

主催：順天堂大学・帝京大学・聖心女子大学・NPO法人 国際活動市民中心 共催：医療×「やさしい日本語」研究会

『医療で用いる「やさしい日本語」』動画教材完成記念シンポジウム

オンライン
シンポジウム

「やさしい日本語」で 誰にとってもやさしい医療を

2020年
10月31日（土）
14:00 - 16:00

参加費：無料
先着 300名

日本で生活する外国人が医療機関を受診する際に直面するのが「ことばの壁」です。日本に暮らす外国人の8割は、日常会話で日本語を使えると回答しています。しかし多くの医療者は英語など外国語で話す必要があると思い込んでいます。そこで私たちは、医療現場でよく使われるフレーズに対応した「やさしい日本語」の動画教材を作成しました。「やさしい日本語」は、高齢者や障がいのある方、子どもたちなど、情報を得ることが難しい方々とのコミュニケーションにも役立ちます。さらに医療者が「やさしい日本語」を用いると、医療通訳者や手話通訳者も内容を伝達しやすくなります。本シンポジウムでは、医療における「やさしい日本語」普及のための取り組みと実践を紹介し、その意義をヘルスコミュニケーションの観点から概説します。

申込方法：

左のQRコード、または当研究会ホームページからお申し込みください。後日、登録されたアドレスにZoomのURLをお送りいたします。

シンポジウム および「やさしい日本語」に関する詳しい情報などは、研究会ホームページに掲載しております。

【医療×「やさしい日本語」研究会】でご検索くださいませ。

シンポジウム事務局：NPO法人 国際活動市民中心（CINGA）

03-6261-6225 info@cinga.or.jp

